Tufin Security Suite（TSS）R12-2販売開始

Press Release: 2012-06-11

先端技術研究所
Tufin Security Suite（TSS）R12-2販売開始
ファイアウォール運用管理「SecureTrack」とセキュリティ変更自動化「SecureChange」のスイート
SecureChangeとの連携、各種 ユーザ インタフェースを強化

有限会社 先端技術研究所（Advanced Research of Technologies, Inc.、http://www.ART-Sentan.co.jp/、本社：横浜、電話： 045-978-1292 、社長：工藤安信）は、イスラエル Tufin Software Technologies（ツフィン ソフトウェア テクノロジース）社の「Tufin Security Suite」（TSS：ツフィン セキュリティ スイート）の新バージョン、R12-2の販売を開始した。TSSは、ファイアウォール運用管理「SecureTrack」（セキュアトラック）とセキュリティ変更自動化「SecureChange」（セキュアチェンジ）のスイート製品である。TSS R12-2は、SecureChangeとの連携、各種 ユーザ インタフェースが強化されている。

SecureTrackの新機能として、

オーソライズされたレビジョン：
オーソライズされたSecureChangeチケットに一致する場合、オーソライズされたレビジョンとして自動的にマークする。ダッシュボードや変更ブラウザ内で、どのレビジョンがオーソライズされているかを見ることができる。各レビジョンに関連付けられたオーソライズされたSecureChangeチケットを見ることができる。

オブジェクト ルックアップ：オブジェクト
ルックアップの中で、全てのデバイスから、名前、IPアドレス、コメントに一致するオブジェクトを見つけることができる。

デバイス管理：デバイス グループの デバイス ツリーの中で、アクション
メニューから一つのアクションで複数のデバイスを削除できる。デバイス グループの デバイス ツリーの中で、アクション メニューから デバイス グループを生成、編集、削除できる。

IPv6サポート：
IPv6アドレスでSecureTrackサーバを構成できる。ポリシー表示、対照比較、新レビジョン
レポート、レガシー レポート、ルール ドキュメンテーションの中で、Check Point
IPv6ホストやネットワークを見ることができる。

ダッシュボード：
最後の20、100、あるいは200を単位として、ダッシュボードの中の変更レビジョンをフィルタできる。ダッシュボード内でベンダあるいはグループで整理された デバイス
ツリーを見ることができる。クリーンナップ内で クリーンナップ
インスタンスのIPアドレスやコメントを見ることができる。

他の改良：サービス

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com